

卒業認定方針

各科において、定められたすべての教育課程の単位および履修の認定者に対し、教員会議で協議し、学校長が議長を務める運営会議の決議を経て、卒業を認定する。また、学校長は、卒業の資格を得た者に対し、卒業証書を授与する。

各科の到達目標は以下のとおり。

<視能訓練士科>

- 1) 人々の健康上の問題を解決するための基本的な知識を持ち、それを実行できる能力を養う。
 - ・国家試験に合格できる知識を有しその知識をもとに医療に従事できる。
 - ・科学的根拠に裏付けられた基礎的技術を身につけ実践できる。
 - ・眼科医の指示に則しながら、適切な検査と判断を行うことができる。
- 2) 医療従事者として患者の健康状態を総合的にとらえ理解する能力を養う。
 - ・生命の尊さを理解できる。
 - ・視機能検査および視能訓練を通して、人間の健康、発達段階から捉えることができる。
 - ・人間は環境との相互作用により、変化していく存在であることがわかる。
- 3) 専門職業人としての意識を持ち、主体的に学習し自己向上の姿勢を養う。
 - ・信頼を基本とした人間関係を築くことができる。
 - ・視能学および眼科学に対する探求心をもっている。
 - ・継続して主体的に学ぶ姿勢が身についている。
 - ・豊かな人間性を備え、眼科診療の対象となる患者に共感する態度が身についている。
 - ・視能学に対して魅力を感じ、眼科診療に臨むための責任感をもっている。
- 4) 対象をとりまく社会のニーズを踏まえ、保健・医療・福祉の動向に則した検査・訓練が実践できる。
 - ・社会の動向に関心をもち、保健・医療・福祉チームの中で視能訓練士の役割が理解できる。
 - ・他職種と協力しながら、検査、指導、訓練を行うことができる。

<看護師科>

- 1) 看護の対象である人間を総合的にとらえ理解する能力を養う。
(人間の理解と健康のダイナミクスな相互作用を含む)
 - ・生命の尊さを理解できる。
 - ・人間をあらゆる健康、発達段階から捉えることができる。
 - ・多用な価値観をもち、自己実現を目指す存在であることがわかる。
 - ・人間は環境との相互作用により、変化していく存在であることがわかる。
- 2) 専門職業人としての意識をもち、主体的に学習し自己向上の姿勢を養う。
(看護の探究心も含む)
 - ・信頼を基本とした人間関係を築くことができる。
 - ・理論的、科学的思考に基づいた問題解決能力が身についている。
 - ・看護に対する探究心をもっている。
 - ・継続して主体的に学ぶ姿勢が身についている。
 - ・豊かな人間性を備え、看護の対象に共感する態度が身についている。
 - ・看護に対する魅力を感じ、自己の看護感をもっている。
- 3) 人々の健康上の問題を解決するための基本的な知識をもち、それを実行できる

能力を養う。

(行動能力と実践の基礎能力を含む)

- ・科学的根拠に裏付けられた基礎的技術を身につけ実践できる。
 - ・専門職業人としての倫理に基づいて行動することができる。
- 4) 対象をとりまく社会のニーズを踏まえ、保健・医療・福祉の動向に即した看護が実践できる。

(看護の探究心、調整能力を含む)

- ・社会の動向に関心を持ち、保健・医療・福祉チームの中で看護の役割が理解できる。
- ・他職種と協力しながらあらゆる場面において社会資源を活用した調整を行うことができる。

<メディカル外語学科>

A. 医療・保健・福祉基礎教科

医療秘書として医師を補佐するために必要な医学の知識を習得している。

- (1) 健康とは、疾病とは
健康とは何か、疾病とは何かの概念を学び、さらに地域保健、学校保健、産業保健、福祉等の施策について理解している。
- (2) 患者論と医の倫理
患者の心理、生活環境等、患者・家族に適切に対応できるような知識について修得している。
- (3) からだの構造と機能
人体の構造と正常な機能及び疾病についての基本的な知識や、その病態を修得している。
- (4) 臨床検査と薬の知識
臨床検査の目的、方法等の基本的知識について理解している。併せて、薬の作用と副作用、及び体内における吸収、代謝、排泄、その投与の仕方等について修得している。
- (5) 医療にかかわる用語
医療秘書として知っておくべき基本的な医学、医療用語、保健、福祉等の用語について理解している。
- (6) コミュニケーション論(演習)
言葉だけでなく、態度、行動によるコミュニケーションについて学び、接遇教育の基本とする。ロールプレイ等の演習を通じて理解をしている。

B. 医療秘書専門教科

- (1) 医療情報処理学
医療における情報の意義、診療録の記録と管理、電子カルテ、日医標準レセプトソフト(ORCA)等について修得している。
- (2) 医療情報処理(演習)
電子カルテ・日医標準レセプトソフト(ORCA)等について演習を通じて修得している。
- (3) 医療関連法規概論
医療に関する諸法規の基本的知識について学び、医療制度について理解をしている。(医療保険、介護保険概論を含む。)